

令和3年度

第1回理事会（定時）

議事録

一般財団法人東京学校支援機構

令和3年度第1回理事会（定時）議事録

- 1 開催日時 令和3年5月24日（月曜日）午後2時00分から午後3時05分まで
- 2 開催方法 ウェブ会議システム Microsoft Teams を用いたオンライン会議
- 3 理事の現在数 9名
- 4 出席理事の数及び氏名 7名 坂東 真理子
川名 洋次
岩野 恵子
小林 治彦
小林 洋子
村上 徹也
墓田 薫
- 5 出席監事の数及び氏名 2名 大竹 栄
小原 昌
- 6 その他の出席者の数及び氏名 1名 津村 政男（顧問弁護士）
- 7 欠席理事の数及び氏名 2名 金澤 利明
酒井 泰
- 8 議長 坂東 真理子
- 9 議事録署名人 坂東 真理子
大竹 栄
小原 昌
- 10 議決事項
第1号議案 令和2年度事業報告及び決算書類の承認の件
第2号議案 理事・監事・評議員候補者の選任の件
第3号議案 公益認定に向けた手続き開始の承認の件
第4号議案 評議員会招集の件

1 1 議事の経過及び結果

(1) 開会

冒頭、議事に入るまでの間、総務部長が議事進行を務め、理事の出席状況及びウェブ会議を行う上で通信状況に問題ないかを確認するため、一人一人名前を読み上げ、出席者からの返答を得た。これにより、出席者の音声や映像が即時に他の出席者に伝わり、適時・的確な意見表明がお互いにできる状況・環境であることを確認した。

続いて、令和3年4月1日付で新たに着任した機構部長級職員の紹介を行い、その後、坂東理事長から開催に先立ち挨拶を行った。

最後に、総務部長が、決議に必要な定足数について理事の過半数以上が出席していることを報告し、理事会が有効に成立していることを確認し、議事進行を議長である理事長に委ねた。

(2) 議事録署名人の選出

議長より、定款第42条第2項に基づき、理事長と監事が議事録署名人を務めることを確認し、議事を開始した。

(3) 議案の審議状況及び議決結果等

ア 第1号議案 令和2年度事業報告及び決算書類の承認の件

(ア) 議案説明

議長は、事務局に対し、第1号議案の説明を求めた。

はじめに、総務課長より、令和2年度事業報告のうち、事業の概要、管理運営に関する事項、および令和3年度以降の事業展開に向けた準備について説明を行い、続けて財務課長より、令和2年度決算書類の説明を行った。

その後、具体的な事業①ティープロ・サポーター・バンク事業、②会計年度任用職員選考業務支援事業、③学校法律相談デスク事業、④都立学校施設維持管理業務事業について、事務局各事業の所管課長より順次、令和2年度の報告と令和3年度以降の課題について説明を行った。

(イ) 質 疑

事務局による説明の終了後、議長から質疑を促したところ、理事から主に以下の発言があった。

①ティープロ・サポーター・バンク事業について

(質 問)

説明の中のコーディネーターの活動内容を収めた動画がとてもわかりやすく良かった。ホームページなどでいつでも見ることができるのか。

(回 答)

今回、理事会の説明用に作成したもので、現在はまだ公開していない。今後、学校

等にサポーターバンクの活動を説明する際に活用して PR していきたいと考えている。

(理事長)

今後、ホームページにあげていくと良いですね。

(質問者)

理事長のおっしゃるように、活動内容など資料を見ただけではわかりにくい部分を映像で説明してもらおうと、とてもわかりやすい。すぐにでもホームページに掲載していただくと良いと思う。

(理事長)

是非、検討していきたいと思う。

(ウ) 議 決

その他、議長が全体や個別について質問を促したが、特段意見がなかったことから、議長が第1号議案について一括して決議を求めた。

この結果、異議はなく、第1号議案は出席理事の全会一致をもって原案どおり可決された。

イ 第2号議案 理事・監事・評議員候補者の選任の件

(ア) 議案説明

議長は、事務局に対し、第2号議案について説明を求めた。総務課長が、理事・監事の任期満了と第1回評議員会での選任のための再任及び新任理事・監事候補者について、また人事異動による評議員辞任に伴う新任評議員候補者について説明を行った。

(イ) 質 疑

事務局による説明の終了後、議長から質疑を促したところ、特に意見はなかった。

(ウ) 議 決

議長が本議案について決議を求めたところ、異議はなく、第2号議案は出席理事の全会一致をもって原案どおり可決された。

ウ 第3号議案 公益認定に向けた手続き開始の承認の件

(ア) 議案説明

議長は、事務局に対し、第3号議案について説明を求め、総務課長が、公益認定に向けた手続きの開始について、公益化の目的や効果、今後のスケジュール等の説明を行った。

(イ) 質 疑

事務局による説明の終了後、議長から質疑を促したところ、特に意見はなかった。

(ウ) 議 決

議長が本議案について決議を求めたところ、異議はなく、第3号議案は出席理事の全会一致をもって原案どおり可決された。

ウ 第4号議案 評議員会の招集の件

(ア) 議案説明

議長は、事務局に対し、第4号議案について説明を求め、総務課長が、第1回評議員会（定時）の招集について説明を行った。

(イ) 質 疑

事務局による説明の終了後、議長から質疑を促したところ、特に意見はなかった。

(ウ) 議 決

議長が本議案について決議を求めたところ、異議はなく、第4号議案は出席理事の全会一致をもって原案どおり可決された。

(4) 報告事項

報告第1号 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告

定款の定めに基づき、理事長及び常務理事が職務執行状況報告を行った。

本件について、議長が質問を促したところ、特段の意見はなく、報告は了承された。

(5) その他

議長は、事務局に対し、その他について説明を求め、①リスクマネジメントに関する意見聴取の件、②6月23日開催の評議員会終了後に臨時理事会を书面開催する件について、それぞれ総務課長が説明を行った。

事務局による説明の終了後、議長から質疑を促したところ、特に意見はなかった。

12 閉会

以上をもって 議事が終了したため、議長が閉会を宣言し、令和3年度第1回理事会を終了した。

以上のとおり、理事会の決議事項等を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び監事がこれに記名押印する。

令和3年5月24日

議 長 坂東 真理子

監 事 大竹 栄

監 事 小原 昌